【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成24年2月16日(2012.2.16)

【公開番号】特開2010-15532(P2010-15532A)
【公開日】平成22年1月21日(2010.1.21)
【年通号数】公開・登録公報2010-003
【出願番号】特願2008-250940(P2008-250940)
【国際特許分類】
Ｇ０７Ｇ　1/00　(2006.01)
Ｇ０７Ｇ　1/06　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０７Ｇ　1/00　３０１Ｚ
Ｇ０７Ｇ　1/06　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成23年12月21日(2011.12.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
レシートプリンタと、固定スキャナと、マルチリーダとを有する本体と、該本体の上部に設けられた表示部とを備えたセルフＰＯＳシステムであって、
前記本体の最下部に前記レシートプリンタを収容し、前記レシートプリンタ収容部の上部に前記固定スキャナを収容し、前記固定スキャナ収容部の上部に前記マルチリーダを収容するようにしたこと
を特徴とするセルフＰＯＳシステム。
【請求項２】
前記本体の下部には、着脱自在な台座を設け、該台座には、前記固定スキャナからスキャンされる照射スキャンエリアと、該照射スキャンエリアの左右にスキャン前、スキャン済の商品を別々に置けるスペースを確保したこと
を特徴とする請求項１に記載のセルフＰＯＳシステム。
【請求項３】
前記レシートプリンタは、レシート用紙交換時に前記照射スキャンエリア側に引き出して用紙の交換が可能であるように収容されていること
を特徴とする請求項２に記載のセルフＰＯＳシステム。
【請求項４】
前記固定スキャナからのレーザ光を前記台座上面に対して斜めに照射するようにしたことを特徴とする請求項２又は請求項３に記載のセルフＰＯＳシステム。
【請求項５】
前記マルチリーダは、本体の基端部に対して上面を傾斜させて形成したことを特徴とする請求項１乃至請求項４の何れか１に記載のセルフＰＯＳシステム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】

【０００９】
本発明によるセルフＰＯＳシステムは、レシートプリンタと、固定スキャナと、マルチリーダとを有する本体と、該本体の上部に設けられた表示部とを備えたセルフＰＯＳシステムであって、前記本体の最下部に前記レシートプリンタを収容し、前記レシートプリンタ収容部の上部に前記固定スキャナを収容し、前記固定スキャナ収容部の上部に前記マルチリーダを収容するようにしたことを特徴とするものである。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
本発明によるセルフＰＯＳシステムのレシートプリンタは、前記固定スキャナの下部に設けられることによってレシート用紙交換時に前記照射スキャンエリア側に引き出して用紙の交換を可能としたことを特徴とするものである。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１２】
本発明によるセルフＰＯＳシステムは、前記固定スキャナからのレーザ光を前記台座上面に対して斜めに照射するようにしたことを特徴とするものである。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１３】
本発明によるセルフＰＯＳシステムの前記マルチリーダは、本体の基端部に対して上面を傾斜させて形成したことを特徴とするものである。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１６
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正９】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２７
【補正方法】変更

【補正の内容】
【００２７】
図１及び図２に示すように、セルフＰＯＳシステム１は、全体が横長矩形形状で薄板状の板金板などで構成された台座２と、この台座２の正面中央後方に着脱自在に搭載された本体（胴体）３と、この本体３の上方に回動可能（前後方向に傾斜可能なものも含む）に設けられた表示部４と、磁気カードリーダ５とを備えている。ここで、セルフＰＯＳシステム１でいう「システム（ｓｙｓｔｅｍ）」は、複数の要素が有機的に関係しあい、全体としてまとまった機能を発揮している要素の集合体としての意味で使用している。従って、セルフＰＯＳシステムは、前記台座２、本体（胴体）３、表示部４、磁気カードリーダ５の集合体としてのものである。また、本体（胴体）３は、以下本体としても用いる。
【手続補正１０】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【図３】

